基 礎 徹 底 演 習 問題プリント

数列②

58

等差数列 $\{a_n\}$ は、初項から第 3 項までの和が 9、第 4 項から第 6 項までの和が 27 である。また、等比数列 $\{b_n\}$ は、初項から第 3 項までの和が 7、第 4 項から第 6 項までの和が 56 である。ただし、 $\{b_n\}$ の公比は実数とする。

- (1) 等差数列 $\{a_n\}$ の一般項は、 $a_n = \boxed{P} n \boxed{1}$ である。
- (2) 等比数列 {*b_n*} の初項は <u>ウ</u>, 公比は <u>エ</u> である。
- (3) $c_n = a_n b_n$ とするとき,数列 $\{c_n\}$ の初項から第n項までの和Sは

である。

ア	1	ウ	エ	オ	カ	キ	ク

年 組 番 名前

59

数列 $\{a_n\}$ を、 $a_1=2$ 、 $a_{n+1}=3a_n+2^{n+1}$ $(n=1, 2, 3, \cdots)$ によって定める。 $b_n=\frac{a_n}{2^n}$ と

おくと、
$$b_{n+1} = \frac{ \overline{P} }{ \boxed{1} } b_n + \underline{ \boxed{ } }$$
 が成り立つ。よって、数列 $\{b_n\}$ の一般項は

$$b_n = \boxed{ } \boxed{ } \left(\boxed{ \frac{1}{n}} \right)^{n-1} - \boxed{ } \ddagger$$

となるので、数列 $\{a_n\}$ の一般項は

$$a_n = \boxed{} \cdot \boxed{} \cdot \boxed{} ^n - \boxed{} ^{n+1}$$

となる。また

$$\sum_{k=1}^{n}a_{k}=$$
 $rac{ extstyle extstyle$

である。